

三石っ子



12月

NO.8

令和4年11月30日

学校通信

備前市立三石小学校



1872年（明治5年）8月に、明治政府から「学制」が發布され、同年12月5日に三石地区内の旧問屋場を使用し、第二番学区八四番小学校として、三石小学校が開校されました。

2022年12月5日、三石小学校は、創立150周年を迎えることとなります。多くの卒業生を輩出し、ご家庭を、三石を、社会を、日本を、世界を形づくり、支えるための基礎を築き上げてきたことに敬意を表します。

創立150周年 おめでとうございます

三石は、古くから、山陽道の重要な拠点でした。三石城が築かれたり、宿場町として栄えたりしていたことが、それを物語っています。寺子屋も、野谷村で1832年から、三石村で1848年から開かれていて、明治以前から教育を大切にしてきた地域でもあります。

さらに、明治になって、山からろう石を産出し、質の高い耐火レンガを生産してきました。日本の近代を支えてきた発想力と勤勉さに驚かされます。また、田畑を耕し、自然を受け入れている風景もすてきです。そのような歴史と伝統の中で、三石には、温かさや行動力が根づいているのだとあらためて感じています。



明治33年のころの校舎



昭和32年ころの校舎

過日11月19日、学習発表会を行うことができました。参観者をご家族に限定させていただきましたが、子どもたちに温かなまなざしと拍手を送ってくださったことに感謝申し上げます。昨年度より上演時間が短くなったり、つたない部分もあつたりしたかと思いますが、各学年なりに、子どもたちが考え、話し合い、工夫して創り上げてきた発表を観ていただくことができました。子どもたちは、たいへんよくがんばりました。

その発表の中で、三石のことを取り上げ、題材とした学年がありました。三石を誇りに思い、良さを受け継いでいこうという気持ちが伝わってくるものです。三石の人々のもっている温かさや行動力が脈々と受け継がれているなども感じました。

今回、創立150周年をお祝いするにあたり、学校として3つのことに取り組んでいます。

- ① 12月5日に記念の式を行います。
- ② ドローンで空撮した動画をYouTubeにアップします。
- ③ 記念品を児童に配ります。

取り組みを進めるにあたって、三石小学校 PTA 及び三石学園体育・文化後援会にご協力いただきました。あらためて感謝申し上げます。

この取り組みが、子どもたちの心に思い出の一つとして残り、郷土の人たちに感謝する気持ちや郷土を愛する気持ちが膨らんでくれたらいいなと願っています。（郷土誌 三石城 参照）



令和 4 年 11 月 17 日撮影

12月の行事予定



日	曜	主な行事
2	金	1・5年非行防止教室
5	月	開校記念日 創立 150 周年記念式典 委員会活動
6~13	火~火	備前市小中美術展(備前市役所 1階 10・11日は閉館)
6~9	火~金	個人懇談 水・金時程
7	水	PTA 常任委員会 18:30~
8	木	4年備前焼食器体験
11	日	三石城跡奉仕作業 8:30~
12	月	放送朝会、クラブ活動
13	火	全校計算テスト
15	木	読み聞かせ(三石中文化委員)
19	月	放送朝会、4~6年裁量(6校時)
20	火	地区児童会(昼活)
22	木	給食最終日、大掃除 一斉下校 14:25
23	金	終業式、一斉下校 11:30
24~1/9		冬休み
28~1/3		学校閉庁日
1/11	火	3学期始業式、一斉下校 11:30



三石城跡をきれいに！！

12月11日(日)三石城跡奉仕作業があります。午前8時半に三石運動公園内、三石運動場に集合し、城山の頂上まで、落ち葉掃きをしながら登っていきます。

校歌の歌詞にも「城山仰ぐ厳しさを」とありますが、三石に住んでいても、城山へ登る機会は少ないのではないのでしょうか？

親子で・ご家族で、地域の皆さんと一緒に活動しながら、かつての石垣や本丸跡の遺構を眺めるチャンスです。各学年から1~2名ずつ保護者の方が参加して下さることになっていますが、他にも参加希望がありましたら、小学校までお知らせください。

飲み物準備等の関係上、三石公民館に参加保護者数と児童数を連絡します。連絡帳や電話等で学校までお知らせください。

人権週間始まる

12月4日(日)から人権週間が始まります。三石小学校では、「自分や友達の人権について考え、たがいのかわりかたをよりよくしようと見直したり、進んで行動に移したりすることができる」をめあてに、取り組みを行います。

具体的には、

- 「友だちのすてき」を見つけよう
- 人権意識を高めるためのクラスの合い言葉
- 人権意識向上をめざした授業
- 人権に関する本の紹介

等の取り組みをしていきます。おうちでも人権について話し合ったり、自分の心の中を見つめ直したりする機会にさせていただきたいと思います。